



## 2025年2月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年9月30日

上場会社名 株式会社YE DIGITAL 上場取引所 東  
 コード番号 2354 URL <https://www.ye-digital.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉井 裕治  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 緒方 博之 (TEL) 093-522-1010  
 半期報告書提出予定日 2024年10月11日 配当支払開始予定日 2024年11月5日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年2月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年3月1日~2024年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	10,081	3.4	797	11.4	856	11.5	559	18.2
2024年2月期中間期	9,749	37.6	715	411.8	767	691.0	473	55.5

(注) 包括利益 2025年2月期中間期 584百万円(15.3%) 2024年2月期中間期 506百万円(49.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	30.69	29.24
2024年2月期中間期	26.11	25.09

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期中間期	13,433	6,761	46.9
2024年2月期	12,324	6,174	46.8

(参考) 自己資本 2025年2月期中間期 6,302百万円 2024年2月期 5,764百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	5.00	—	7.00	12.00
2025年2月期	—	10.00			
2025年2月期(予想)			—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,300	4.1	1,800	20.9	1,850	18.6	1,200	9.9	66.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有  
除外 1社(社名) YE DIGITAL, Inc.
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期中間期	18,315,100株	2024年2月期	18,135,800株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	355株	2024年2月期	355株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年2月期中間期	18,237,902株	2024年2月期中間期	18,135,445株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当中間期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 中間連結貸借対照表 .....	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(当中間連結会計期間における重要な子会社の異動) .....	9

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ① 2025年2月期 第2四半期(中間期)連結会計期間の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、設備投資の増加、雇用・所得環境の改善等により、景気は緩やかに回復しておりますが、地政学リスクや中国経済の先行き懸念、金融資本市場の変動等の影響等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

そうした中、当社グループが属する情報サービス業界では、生成AIの発展、既存の基幹システムの老朽化等によるシステム刷新、人手不足に対応するための自動化や効率化によるコスト削減、利便性向上に向けたシステムのクラウド化等、社会課題の解決に向けたDX化やIoT化といったデジタル関連投資は、引き続き増加しております。

このような環境において、当社グループは、中期経営計画(2022-2024)の最終年度として、過去最高収益の更新を目標に掲げ、また次期中期経営計画に向けて事業構造のシフトチェンジと事業資本への積極的な投資等により高成長軌道を描く起点となるべく取り組んでおります。

具体的には、ビジネスソリューション事業において、大規模プロジェクト完遂に向けたプロジェクト遂行・管理の徹底と品質確保、戦略的パートナーとの連携を軸としたERP領域の新規開拓・拡大に加え、運用におけるビッグデータを活用した新たなビジネス展開の促進等によって事業拡大を図っております。

IOTソリューション事業において、物流DX分野では、需要旺盛な市場への当社ソリューション「MMLogiStation」の拡販加速や株式会社豊田自動織機様との業務提携等によって事業拡大を推進しております。畜産DX分野においては、政府の飼料流通合理化支援に対応する2つの新サービスを活用した提案等による受注拡大、スマートシティ分野では注力顧客への営業攻勢の強化やパートナーとの連携強化等により事業展開の加速を図っております。

サービスビジネスにおいて、ビジネスDXサービスモデルの深化と拡大、物流DXサービスセンターを最大限に活用したサービス化を促進する等、ストック率の拡大、安定的かつ高収益ビジネス化を促進しております。

その結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高は100億81百万円(対前中間連結会計期間比3.4%増)となりました。利益面では、営業利益7億97百万円(同11.4%増)、経常利益8億56百万円(同11.5%増)、親会社株主に帰属する中間純利益5億59百万円(同18.2%増)となりました。

## ② 事業別の状況

## 〔ビジネスソリューション事業〕

当事業では、ERPソリューションは当社プライムでのビジネスDX推進・構築の継続的な取組みにより前中間連結会計期間に比べ増加、健康保険者向けシステム構築は大規模案件が一巡し前中間連結会計期間に比べ減少、移動体通信事業者向け開発も前中間連結会計期間に比べ減少しました。

その結果、売上高は79億33百万円(対前中間連結会計期間比5.7%増)となりました。

## 〔IoTソリューション事業〕

当事業では、物流DX事業は需要旺盛な物流業界へのソリューション拡販加速等により前中間連結会計期間に比べ増加、スマートシティ向けソリューションは堅調に推移し、インターネット・セキュリティ関連製品、畜産DX事業は前中間連結会計期間に比べ減少しました。

その結果、売上高は21億48百万円(同4.4%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

当中間連結会計期間末の流動資産は98億90百万円（前連結会計年度末比10億31百万円増）となりました。これは主として、現金及び預金が11億17百万円、商品及び製品が93百万円、仕掛品が75百万円増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が2億54百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は35億43百万円（同78百万円増）となりました。これは主として、有形固定資産が2億31百万円増加し、繰延税金資産が66百万円、無形固定資産が52百万円、その他が38百万円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は134億33百万円（同11億9百万円増）となりました。

## ② 負債

当中間連結会計期間末の流動負債は45億66百万円（同4億23百万円増）となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が7億31百万円増加し、その他が1億52百万円、資産除去債務が53百万円、未払法人税等が46百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は21億6百万円（同99百万円増）となりました。これは主として、資産除去債務が1億17百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は66億72百万円（同5億22百万円増）となりました。

## ③ 純資産

当中間連結会計期間末の純資産合計は67億61百万円（同5億87百万円増）となりました。これは主として、利益剰余金が4億40百万円、新株予約権が50百万円、資本金が41百万円、資本剰余金が41百万円増加したこと等によるものです。

## ④ キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より11億17百万円増加し、36億3百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払2億76百万円、棚卸資産の増加1億68百万円等があったものの、税金等調整前中間純利益8億56百万円、仕入債務の増加7億31百万円、売上債権及び契約資産の減少2億54百万円等があったことにより、14億21百万円（前年同中間期比5億63百万円増）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、敷金の回収による収入97百万円等があったものの、有形固定資産の取得による支出1億89百万円、資産除去債務の履行による支出53百万円等があったことにより、△1億56百万円（同1億55百万円増）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額1億27百万円、非支配株主への配当金の支払額7百万円等があったことにより、△1億34百万円（同39百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期(中間期)連結会計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、通期の業績につきましても、現時点では、2024年8月20日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,486,123	3,603,212
受取手形、売掛金及び契約資産	5,647,010	5,392,569
商品及び製品	71,675	165,586
仕掛品	167,673	242,712
原材料及び貯蔵品	14,545	13,652
その他	473,639	476,232
貸倒引当金	△2,090	△3,664
流動資産合計	8,858,576	9,890,300
固定資産		
有形固定資産	921,497	1,153,474
無形固定資産	287,410	234,988
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	340,903	344,067
繰延税金資産	1,248,377	1,182,358
その他	667,363	628,776
投資その他の資産合計	2,256,644	2,155,202
固定資産合計	3,465,552	3,543,665
資産合計	12,324,129	13,433,966
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,132,047	1,863,579
未払費用	1,609,415	1,584,139
契約負債	628,580	652,938
資産除去債務	53,400	—
未払法人税等	275,842	229,391
役員賞与引当金	36,700	17,000
受注損失引当金	40,760	5,530
その他	366,338	213,628
流動負債合計	4,143,083	4,566,207
固定負債		
退職給付に係る負債	1,793,310	1,775,404
資産除去債務	208,019	325,333
その他	5,700	5,700
固定負債合計	2,007,029	2,106,438
負債合計	6,150,113	6,672,645
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	705,667	747,662
資本剰余金	359,667	401,662
利益剰余金	4,996,067	5,436,369
自己株式	△119	△119
株主資本合計	6,061,281	6,585,574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,620	8,673
為替換算調整勘定	4,472	—
退職給付に係る調整累計額	△310,012	△291,390
その他の包括利益累計額合計	△296,919	△282,717
新株予約権	393,538	443,902
非支配株主持分	16,115	14,560
純資産合計	6,174,016	6,761,320
負債純資産合計	12,324,129	13,433,966

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	9,749,852	10,081,834
売上原価	7,253,760	7,341,374
売上総利益	2,496,091	2,740,460
販売費及び一般管理費	1,780,198	1,942,920
営業利益	715,893	797,539
営業外収益		
受取利息	369	650
受取配当金	500	—
持分法による投資利益	43,105	22,642
補助金収入	6,000	19,500
保険解約返戻金	293	13,640
その他	2,183	8,459
営業外収益合計	52,451	64,892
営業外費用		
売上債権売却損	174	—
保険解約損	303	410
消費税等差額	—	1,773
固定資産除却損	0	2,946
その他	51	903
営業外費用合計	529	6,034
経常利益	767,815	856,398
税金等調整前中間純利益	767,815	856,398
法人税、住民税及び事業税	294,502	232,855
法人税等調整額	△5,960	57,861
法人税等合計	288,542	290,716
中間純利益	479,273	565,681
非支配株主に帰属する中間純利益	5,837	5,944
親会社株主に帰属する中間純利益	473,435	559,736



## 中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
中間純利益	479,273	565,681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,063	52
為替換算調整勘定	1,640	—
退職給付に係る調整額	24,721	18,621
その他の包括利益合計	27,425	18,674
中間包括利益	506,698	584,355
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	500,861	578,411
非支配株主に係る中間包括利益	5,837	5,944

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	767,815	856,398
減価償却費	148,644	132,124
株式報酬費用	113,702	134,175
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,991	1,573
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,400	△19,700
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	28,536	24,573
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△37,581	△18,888
受取利息及び受取配当金	△869	△650
持分法による投資損益 (△は益)	△43,105	△22,642
固定資産除却損	0	2,946
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	168,403	254,441
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△105,236	△168,056
仕入債務の増減額 (△は減少)	127,213	731,531
契約負債の増減額 (△は減少)	△57,088	24,358
未払費用の増減額 (△は減少)	10,534	△21,701
未払消費税等の増減額 (△は減少)	8,307	△123,737
その他	68,269	△89,257
小計	1,181,156	1,697,489
利息及び配当金の受取額	519	302
法人税等の支払額	△324,474	△276,648
法人税等の還付額	108	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	857,309	1,421,143
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△94,877	△189,369
無形固定資産の取得による支出	△67,120	△8,838
資産除去債務の履行による支出	—	△53,400
関係会社株式の取得による支出	△25,000	—
敷金の差入による支出	△112,753	△2,009
敷金の回収による収入	1,453	97,270
その他	△13,527	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△311,825	△156,353
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△90,566	△127,017
非支配株主への配当金の支払額	△4,500	△7,500
その他	—	179
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,066	△134,337
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,463	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	451,880	1,130,453
現金及び現金同等物の期首残高	2,635,055	2,486,123
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△13,364
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,086,936	3,603,212

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当中間連結会計期間における重要な子会社の異動)

YE DIGITAL, Inc. は清算手続き中であり、重要性が低下したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。